

2024 年度親子体験学習が無事終了しました

親子体験学習は「大学農場を開放した自然学習プログラム」で、文部科学省からの大学等地域開放特別事業費の採択（2000 年から 2 年間）をきっかけに生物共生教育研究センターが 2000 年から継続して（新型コロナウイルスが流行した 2020 年から 2022 年の 3 カ年を除き）毎年開催しており、22 回目を迎えた今年の親子体験学習は、天候にも恵まれ、無事に全日程を終了しました。

今年は小学生とその親、合計 13 組 35 名が参加し、親子で協力し合いながら延べ 5 日間にわたって体験学習を行いました。この学習を通じて、農業の大変さと大切さ、そして、農作物の生産過程などが実感できたことと思います。

<体験学習内容>

- 食料生産に関わる体験：田植え、リンゴの摘果、リンゴの収穫、稲刈り、白米作り、お米の違い
- 動物と自然に触れる体験：羊の毛刈り、昆虫採集、稲わら作品作り

来年も農業と自然とのふれあいを通じて学びの場を提供できるよう、さまざまな体験学習内容で開催を予定しています。



親子体験学習最終回後の集合写真